

9. 泌尿器科

I 総合目標 (GIO)

泌尿器科領域の一般的疾患(尿路結石、排尿障害、尿路感染症、尿路性器腫瘍など)の最低限必要な管理ができるようになるための基本的な診断と治療の能力を習得する。

II 行動目標 (SBO)

泌尿器科領域の適切な問診と理学的所見を取り、適切な検査を実施し、診断する。

1. 泌尿器科領域の基本的診察法

- (1) 症状の発見、変化を経時的に把握し、記録する。
- (2) 小児並びに高齢患者からも忍耐強く思いやりの心をもって、必要な情報を聴取する。
- (3) 陰部疾患を有する患者の羞恥心に配慮した面接態度を取る。
- (4) 腹部触診で腎の腫大、圧痛、腎部叩打痛、膀胱部の膨隆を指摘する。
- (5) 陰部、陰囊、陰囊内容(精巣、精巣上体、精管等)の病変を指摘する。
- (6) 前立腺の大きさ、硬度、表面の性状等を記載する。
- (7) 失禁の種類と疾患との関係を説明する。
- (8) 尿検査を理解し、判断する。
- (9) 超音波検査で腎、膀胱、前立腺、精巣を描出し、主な病変を指摘する。
- (10) 腎尿管膀胱部単純撮影(KUB)と経静脈性腎盂造影法(IVP)を読影する。
- (11) CT、MRIなどで腎、尿管、骨盤内臓器の解剖を理解し、読影する。
- (12) 尿流測定、残尿測定から下部尿路の閉塞状態を説明する。

2. 泌尿器科領域の治療

- (1) 泌尿器科で使用する種々の薬剤の薬理作用と有害事象を理解し、適正に使用する。
- (2) 導尿手技のコツを理解し、安全に実施する。
- (3) 各種尿路カテーテルの特徴を理解し、適正に使用する。
- (4) 尿路結石、尿路感染症の病態を理解し、適切に応急処置を行う。
- (5) 腎後性腎不全と腎前性あるいは腎性腎不全との鑑別診断を行う。
- (6) 緊急処置や手術が必要となる急性陰嚢症の鑑別診断を行う。
- (7) 手術(開腹手術及び内視鏡手術)の助手を務める。
- (8) 周術期管理を行う。

III 方略 (LS)

1. 病棟部門

- (1) ローテート開始時は、指導医、病棟看護師長と面談し、自己紹介、研修目標の設定を行う。ローテート終了時には評価表の記載と共にフィードバックを受ける。
- (2) 入院患者を担当医として受け持ち、上級医、指導医の指導の下、問診、身体診察、検査データの把握を行い、治療計画立案に参加する。毎日担当患者の回診を行い、指導医と方針を相談する。輸液、検査、処方などのオーダーを主治医の指導の下で積極的に行う。
- (3) 術創管理、ドレーン管理、膀胱洗浄や腎盂洗浄などを回診医師と共に行う。
- (4) インフォームドコンセントの実際を学び、簡単な事項は主治医の指導の下で自ら行う。
- (5) 診療情報提供書、証明書、死亡診断書などを自ら記載する。(ただし、主治医との連名が必要)

- (6) 入院診療計画書/退院療養計画書を主治医の指導の下で自ら作成する。
- (7) 毎朝の入院患者カンファランスで受け持ち患者のプレゼンテーションを行う。

2. 外来部門

- (1) 外来患者の診察を担当医と共に十分行い、直腸診、腎・膀胱・前立腺などのエコーを行い、解剖学的所見を十分理解する。
- (2) インフォームドコンセントの実際を学び、患者・家族の心理面も含めた状態把握の方法を理解する。
- (3) 尿路カテーテル交換、膀胱鏡検査、前立腺生検などの処置や検査の目的、手順を理解し、助手として実施し、能力に応じて自ら処置や検査を行う。

3. 手術部門

- (1) 主に助手として手術に参加する。比較的容易な手術は能力に応じて可能ならば執刀も行う。
- (2) 切除標本の観察、整理を行い、記録することにより、各種癌取り扱い規約を学ぶ。
- (3) 主治医の家族への手術結果の説明に参加する。

4. 放射線部門

逆行性腎盂造影、逆行性・排尿時膀胱尿道造影、尿管ステントカテーテル挿入・交換、腎瘻造設・交換、ESWLなどを助手・術者として行う。

5. 症例検討会、抄読会、学会発表予行演習

- (1) 毎朝8時からの入院カンファランス:担当患者の症例提示を行い議論に参加する。
- (2) 入院・外来並びに手術カンファランス(毎週月曜日手術終了後):手術予定者の術式等を報告する。検討すべき症例は適宜カンファランスを行っており、議論に参加する。学会発表予行演習や抄読会に参加する。研修期間が長い場合は指導医と相談の上、自ら発表する。

III 評価(EV)

- 1. 自己評価:PG-EPOCにて当科研修における各評価項目を自己評価する。PG-EPOCに経験した症候、疾病・病態を入力する。
- 2. 指導医による評価:指導医はPG-EPOCにて研修のフィードバックをしながら評価を行う。
- 3. メディカルスタッフ等による評価:指導者は依頼を受けた者よりPG-EPOCに入力してもらう。
- 4. ローテート科への評価:PG-EPOC内のローテート科の評価を入力する。
- 5. 指導医への評価:PG-EPOC内の指導医等の評価を入力する。
- 6. 退院サマリー及び外来サマリーの評価:各自で入力したサマリーを上級医が評価し、フィードバックしてもらう。

週間スケジュール

	月	火	水	木	金
午前	回診・手術	外来・カテーテル交換・回診	回診・手術	外来診療・回診	外来診療・回診
午後	手術	検査・ESWL	手術	検査	検査・カンファランス